



週報

VOL XVI

佐 沼 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

例会場 七十七銀行佐沼支店ホール TEL(2)-2577
例会日 毎週木曜日 12.30~13.30
事務所 振興相互銀行佐沼支店 TEL(2)-2547

会長 千葉重雄
幹事 大河内 清
週報 白石謙造 村上武彦 小林忠秋
阿部正美 秀 義弥

第756回例会

1979. 10. 4 No. 13

◎ 本日の出席率 36名中(内2名出席免除)26名出席
出席率

欠席会員 狩野会員、遊佐(新)会員、秀会員、布施孝雄
会員、佐藤(幹)会員、二階堂会員、氏家(良)
会員、小竹会員、高橋(貞)会員

◎ ビジター 斎藤芳夫君(築館)

◎ ニコニコボックス

○ 鈴木彦太会員

奥様、千草様10月4日に誕生日を迎えられました。
おめでとうございます。

○ 及川健太郎会員

父、浩会員が9月30日退院致しました。入院中は皆
様に大変御心配をかけ、又お世話になりました。しばら
く自宅にて静養しております。一日も早く元気になるら
れますようお願い申し上げます。

○ 壹岐愛郎会員

先日は私共の粗末な工場を見学にご多勢の会員がお越し
下さいまして誠に有難うございました。折角お越し頂き
ましたのに何のお構いもできませんでしたのをお詫び申
します。

◎ 会長要件

先週の職場訪問は迫りコー(株)の全社員の歓迎を受け
まして、工場見学をできまして感謝申し上げます。第1回
目の職場訪問ですので、迫りコー(株)の工場を始めて訪
問した会員も多勢でした。工場で働いている若い社員も明
るい感じでしたし作りあげた製品にも表れているようです。
益々良い製品を供給されまして、内外に飛躍されますこと
を祈念致します。迫りコー(株)社長には何かと御配慮さ
れましたことをあつくお礼申し上げます。

先日の佐沼青年会議所10周年記念大会の御礼状がきて
おります。皆様によろしくとのことです。

今月の第一回例会ですので修了後理事会を開催致します。

◎ 幹事報告

1981~82年国際ロータリー会長指名委員会への会
長候補者への提案ということで投票用紙がまいっております。

す。次期ロータリー会長として候補者の名前がきておりま
す。

毎年ロータリークラブでは名言カレンダーがでておりま
すが、この度当クラブ会員斎藤不二夫情報委員長が見事入
選されました。来年度の名言カレンダーに当然のものとな
ります。御紹介しますと「ロータリーは人づくりである。
」ということと及川ガバナー先生の講話の中からとり
入れ投票されたとのことです。皆様も是非斎藤不二夫先生
の名言ののっている名言カレンダーを何部かづつ御注文を
いただきたいと思います。

○ 例会変更のお知らせ

涌谷RC10月9日例会を同日午後6時より涌谷町宮
城カントリークラブにて月見例会として開催致します。

○ 石巻RC、石巻東RC、涌谷RCの週報及び月報がきて
おります。御観覧下さい。

○ 本日の理事会の議題は台北西門RCとの姉妹クラブ締結
を前にしての11月当クラブへお客様として訪問される
ことへのいろいろの議題がありますので協議したいと思います。
21日(日)は当クラブ主催登米郡内少年野球
大会が開催されます。プログラム等外の準備があると
思いますので当理事会で協議致します。

◎ 親睦委員会(壹岐委員長)

先日は迫りコー(株)をおいそがしい中をたくさんの方
員の方に御見学いただき誠に有りがとうございました。大
変光栄に存じております。

本日は前からの予定である第1回レディースの会を開催
致します現在出席予定者は12名です。午後2時よりお薄
お茶会を行います。

今月7日には親睦ゴルフコンペを涌谷宮城カントリーで
開催致します。現在申込8名ですので2組で用意致します。
阿部正美会員が幹事ですべてとりはからいますのでよろし
くお願いします。スタートは9時30分です。

◎ 国際奉仕委員会(布施委員長)

先日御案内申し上げました台北西門RCの姉妹クラブ締
結調印式への親善訪問への参加される会員を確認したいと

思います。旅行社はすでに手配しております出発地は成田空港より羽田空港の方がより便利と思われるので中華航空をお願いしております。

◎ 及川健太郎会員

父、及川浩会員がお蔭さまで9月30日退院致しました。入院中は斎藤病院長始め会員の皆様にも大変御心配をいただき誠に有りがとうございました。本人からもくれぐれも皆様によろしくとのこと。只今は自宅で療養しておりますが、例会出席にはまだ時間がかかると思いますのでよろしく願い申し上げます。

◎ 今週のスピーチ（斎藤情報委員長）

最近ロータリーの原点にかえれと相当やかましく言われております。ロータリーの原点とは何かといわれますと大変むずかしいと思います。ガバナー、ガバナーによりましてはその解釈が違うのではないかと考えます。来年はロータリーの75周年に当たります。大々的な催しをすることになっております。ロータリーができましたことをちょっとのべささせていただきます。1905年2月23日シカゴのデアポール街のビルにある鉾山技師の事務所にて第1回の会合を開きました。このとき集まった方は仕立屋のハイラムショレー、弁護士のポールハリス、石炭商のシルベスタシールの4名でした。当時のシカゴの街は悪徳と腐敗に満ちておりまして彼ら4名が青春の志をいできてシカゴに来てみたものの孤独感をふかく感じました。郷里のことを考えたり又は互いに友情に渴えておったわけです。そのためこの4名がお互いに友情を深めてお互いの仕事を理解したすけあおうじゃないかという気持ちから、第1回の会合を開こうということでした。それから1ヶ月たった3月21日石炭商のシールを会長として、不動産屋のジェンセンを幹事として印刷屋のダグルスを会計としてショレーを記録係としてクラブを作りました。そのときには、各自の職場を見聞するというので、2週間ごとに持廻りして会合を開いたことからロータリーという名前がつけられました。その後、会員の増加につとめた結果、各自の職場で会合を開くことができない状態になりまして、1905年6月第2木曜日にチャーマンハーブというレストランで会合を開いております。

「前にも申し上げましたが、当佐沼クラブに於て木曜日に例会を開催しておりますことは、大変意識のあることと考えております」

それが明治38年であります。現在（54年6月末）の統計によりますと、クラブ数152ヶ国18,251のRC、会員数は851,500余名の多きを数えております。その内日本では1,451のRC、79,762名の会員数がおります。

ロータリーの原点を考えますと、お互いに会員同志が友情を深めまして、お互いの仕事に理解を持ってすけあおうということからではないかと、これは私なりに解釈しております。

話しは変わりますが、今年の4月21～22日石巻にて地区大会がありまして、そのとき主題として「ロータリーをよりよくするためには」ということで、3名のパネラーが講演しましたが、だいたい同期の方ですが、平島健次郎氏は「ロータリーは精神運動か行動か」ということについて講演なさいましたが、老人問題についてもっと積極的に働

かなくてはならないじゃないかと話しました。次に佐藤センジ氏は「ロータリーと官僚化」について、するどくロータリーRIの本部のやりかたをつきまして、中央からだされた提案にたいして何も審議をしないで従うのはいけないじゃないかとのべまして、各地区なり各RCなりで十二分に審議をつくして是は是とし、非は非とするぐらいの勇氣をもたなくてはならないと申したのであります。このとき3Hプログラムの基金の問題がでまして、急いで献金する必要もないように申しましたし、組合せ地区についてもっと別の考え方もあるのではないかと申しております。

3番目の渡辺ミチヨ氏は「ロータリーの民主主義のルール」ということで説明しましたが、結論的には規定審議会でもって討議することにしようではないかと、又お互いに寛容の精神を持って接しようではないかと、又自分のやることに対して責任感を持つてようではないかと申しまして、大分場内がエキサイトしたように自分には受取った次第であります。その後にはRIのリーダー武田常助氏が3Hプログラムにつきまして強い発言がありましたが、もうすでにRIの理事会で決まったことなので是非協力してもらいたいと話されまして、この運動につきましては3つのH、ヘッド、ハート、ハンドと頭と心と手をもってやろうではないかと、その協力かたを切に要望されたことを感じました。